

プラズマ・核融合学会誌

第96巻第1号

2020年1月

巻頭言	2020年の年頭にあたり	森 雅博	1
研究最前線	微粒子のトリチウム蓄積測定技術の開発と JET ITER-like Wall 実験で生成された ダストへの応用	大塚哲平, 芦川直子, 増崎 貴, 朝倉伸幸, 林 巧, 谷川博康, WIDDOWSON Anna, RUBEL Marek	2
講座	プラズマ実験におけるノイズ対策の基礎		
	5. 画像のノイズ対策	西野信博	6
	6. ノイズと統計処理	永島芳彦, 稲垣 滋	12
	7. まとめ	井 通暁, 浅井朋彦	20
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			23
インフォメーション			24
	ITER だより ⁽⁷⁾		
	ITPA (国際トカマク物理活動) 会合報告 ⁽⁷⁾		
	【会議報告】第11回慣性核融合とその応用に関する国際学会 (IFS2019) 報告		
本会記事			33
	第17回高校生シンポジウム「プラズマを体験! ~高校生がふれた総合科学のフロンティア~」実施報告 / プラズマ・核融合学会若手フォーラム / 第36回プラズマ・核融合学会年会報告: 総括・各領域から の報告・ポストデッドライン講演・若手学会発表賞選考結果の報告 / 学会賞候補者の募集について / プラズマフォトイラストコンテスト2019結果報告 / 第13回核融合エネルギー連合講演会一般講演の募 集 / 第18回高校生シンポジウムへのご協力をお願い / 正会員のみなさまへのお知らせ 満65歳以上の 正会員への特典		
編集後記			

表紙の絵

ヘリカル核融合炉 FFHR-b1 用改良型カートリッジ式ブランケット CARDISTRY-B2、トリチウム増殖ブランケット (BB) 及び中性子遮蔽ブランケット (SB) のカートリッジ数を減らした他、高効率中性粒子ビーム加熱を可能とする接線ポートを設けた。SB を真空容器内クライオスタットとすることでポート部の大型ベローズを不要とした。(Junichi MIYAZAWA *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 14, 1405163 (2019) <http://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複写権センター (社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体) と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません (社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先: 一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 2F Tel: (03) 3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾 (著作物の引用、転載、翻訳等) に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。